



青年委員会だより



平成 16 年 3 月 1 日 (第 49 号)

(社) 青森県建築士会青森支部青年委員会

北五支部主催

「立佞武多の館」見学会のご案内

五所川原市が奥津軽地域の起爆剤として、かねてより建築中の「立佞武多の館」が、本年 4 月 21 日(水)オープンを迎えます。北五支部では、オープンに先立ち完成見学会を下記の日程で行いますので、振るってご参加ください。

日 時 平成 16 年 3 月 27 日(土) 13:00~

場 所 「立佞武多の館」(現地集合)

※ 参加者には追って付近地図を FAX でお送りします。

内 容 1. 工事概要
2. 施設概要
3. その他

申 込 青森支部事務局(江戸)まで
TEL:017-773-2878 FAX:017-723-7105

締 切 平成 16 年 3 月 18 日(木)まで



本号のハイライト

1	「立佞武多の館」見学会のご案内
2	平成 16, 17 年度新役員のご紹介
3	新入会員のご紹介
5	ホームページ更新情報
4	青年委員会 3 月定例会のご案内

平成 16, 17 年度

青森支部新役員のご紹介

去る平成 16 年 2 月 18 日ラ・プラス青い森において平成 16 年度通常総会が開催され、新役員が承認されました。新執行部は以下の方々です。

支 部 長	川村 茂		
副支部長	野呂 秀明 工藤 真人	米谷 智 飯田 善之	山口 聡
監 事	羽賀 孝則	古川 修治	玉館鉄四郎
理 事	黄金崎 勉 工藤 淳子 大澤 弘明 川越 妙子 高坂 幹 坂本 重一 成田 正人 能登谷 了 福士 正治 松代 眞 三上 浩昭 渡辺孝太郎 福井 節子 成田 賢寿 鹿内 卓也 大津千鶴子 斉藤 隆志 熊谷 吉弘	滝沢 昇 奥村 健 川島 芳正 倉橋 純造 駒井 健弘 高樋 忍 中澤 雅宏 平川五十吉 福士 晴也 松野美智子 森内 忠良 杉山晋一郎 古川 智子 福田 淳 板垣 美保 阿部 保 須藤 光則 本堂 昭次	木村 智彦 小笠原 均 川田 洋一 黄金崎 亨 佐藤 秀美 武内 慶三 沼田 実 平塚 勝 本堂 史朗 三上 幸司 盛山 清寛 盛 勝昭 木村 精郎 稲見 公介 日沼 智之 今 勇治 芦田 眞一 千葉 和郎

分 会 長 木村 行雄
事務局長 黄金崎 勉
事務局次長 滝沢 昇

新入会員のご紹介

平成 16 年 2 月に新しく入会された会員の方をご紹介します。どうぞよろしくお願ひします。

由谷浩美さん (株式会社三協ホーム)
伊藤政利さん (清水建設株式会社)
松野幸生さん (有限会社松野総合建築事務所)
山本貴志さん (株式会社黄金工務店)
小鹿裕司さん (株式会社黄金工務店)

青年委員会の活動へ積極的にご参加くださいますよう、お願ひします。

【投稿】犯罪の影に建築あり？！

日頃ニュースや新聞で、社会常識では考えられない凶悪犯罪等を見聞きするたびに、思い出す言葉がある。それは十五、六年前のある雑誌の記事にあった言葉である。当時学生だった私は、建築家とは「芸術性と機能性を具現化する空間創造者」的な思いを持ち、日々学生仲間達と激論を交わしたりしていた。（と、思っている）

そんなある日、建築系ではない一般の雑誌を流し読みしていた時に、心と目にとまった記事があった。

（実は流し読みしていたためか、詳しい内容は一切覚えていない）その記事は犯罪心理学者と刑事事件の精神分析を担当している精神科医、それと主に住宅を設計している建築家の三人による対談であった。

議題は、当時社会問題となったある事件で逮捕された容疑者について、幼少時代からその事件を起こすに至るまでであった。対談の前半は、主に犯罪心理学者と精神科医による事件発生時の精神状態などについてで、後半がそれに建築家を交えての、容疑者の生まれ育った住環境や家族とのコミュニケーションを含めた、容疑者の人間像などについてだったと思う。

結論として、その事件は多感な思春期に生まれた小さな犯罪心理の芽が、長い年月をかけて育ったもので、それを促進させたのが、容疑者の住んでいた住宅であったとしていた。そして、その記事の後半部に次のような建築家の一言があった。「もしこの容疑者が違う間取りの家で生まれ育ったならば、今回の事件は起きなかったかもしれませんね、私も犯罪の片棒を担がないように仕事のときは気をつけます」（正確な記憶ではないが内容的には合っているはず）。

当時、設計の課題では自己満足を他人にすばらしいと言わせることで快感を感じていた私には、少しショッキングな言葉であった。家の間取りで殺人事件が生まれると言うのだ（もちろんそれだけが原因ではないが・・・）、かくして私の設計は少しだけ自己満足から別の方向に傾いたのであった。

今現在、私は仕事として設計業務をすることは殆どないが、忘れてはいけないこととして心に留めている。日々設計業務をしている、あなたの図面に共犯者は隠れていませんか？（文責：内装職人）



青森支部ホームページ

<http://www.aaba.gr.jp/>

青森支部ホームページは、平成16年2月1日をもって開設3周年を迎え、アクセスカウンターも14,000を超えました。多数のアクセスありがとうございます。

「青年委員会だより」バックナンバーをPDFファイル化にしました。これにより、毎月お手元に届いている状態での閲覧が可能となりました。

※ PDFファイルをご覧になるには、Adobe Reader（旧 Acrobat Reader：無料）が必要です。Adobeのホームページからダウンロードしてお使いください。

URL <http://www.adobe.co.jp>

3月定例会のご案内

日時 平成16年3月19日（金）18：30～

場所 アウガ 5階 ワーク室3.4（駐車場無料）

議題 1. 平成16年度事業について
2. その他

連絡先 青森支部事務局まで

TEL: 773-2878

FAX: 723-7105

E-Mail: recept@aaba.gr.jp

青年委員会の定例会はCPD認定プログラム2単位となります。

※ FAXで送信の場合は、下記フォーマットをご利用ください

青年委員会 3月定例会 3月19日（金）

（出席 ・ 欠席）どちらかに○をつけてください

氏名

TEL